

【作品】



Pattern + Digital Print

羽賀 友美
HAGA,tomomi



Pattern+Digital Print #1

2011年

ドレス/フォーマル

素材：<ワンピース> プライダルサテン（ポリエステル100%）

<ボレロ> パックサテンシャンタン（ポリエステル100%）

技法：アパレルCAD、Photoshop、デジタルプリント

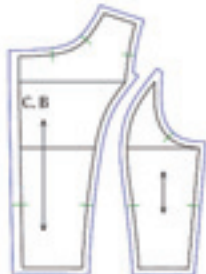
サイズ：9号

ワンピースとショートジャケットを制作。ワンピースのスカート部分は多くの画像を並べられるようにタックとフレアーの入った大きなパターンにした。色とりどりの花で華やかさを表現し、ミニサイズの動物を花の葉に入れて「かくれんぼ」をしているような面白さを加えた。また、アシンメトリーにすることで福に動きのあるデザインにした。パターンに合わせて画像を配置し、ヘムラインを強調させ、柄を合わせることで接ぎを非立たせないようにした。



工業用パターン (ワンピース/表地)

ウエストベルト
×2



後ろ身頃
×2



後ろ脇身頃
×2



前脇身頃
×2



前身頃
×1

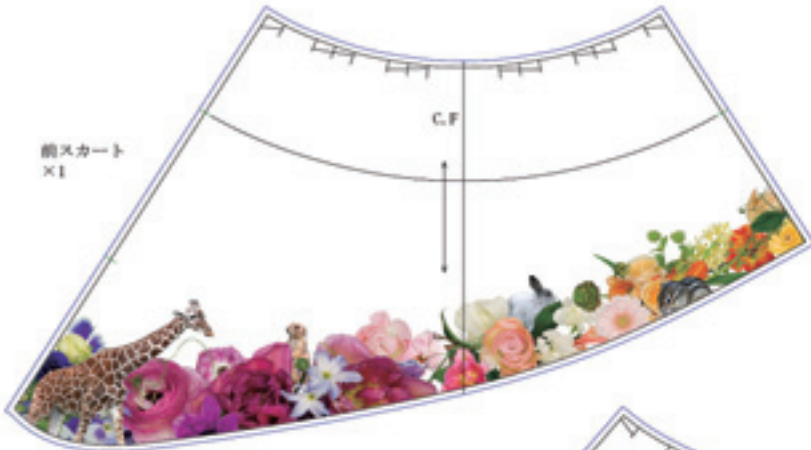


前見返し
×1

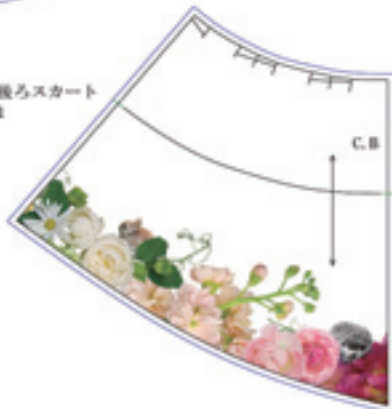


後ろ見返し
×2

前スカート
×1



左後ろスカート
×1



右後ろスカート
×1



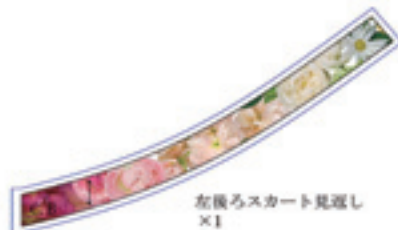
前スカート見返し
×1



右後ろスカート見返し
×1



左後ろスカート見返し
×1





Pattern+ Digital Print #2

2012年

ドレス/フォーマル

素材：<ジャケット> ブライダルヤテン（ポリエステル100%）

スエード（ポリエステル95%・ポリウレタン5%）

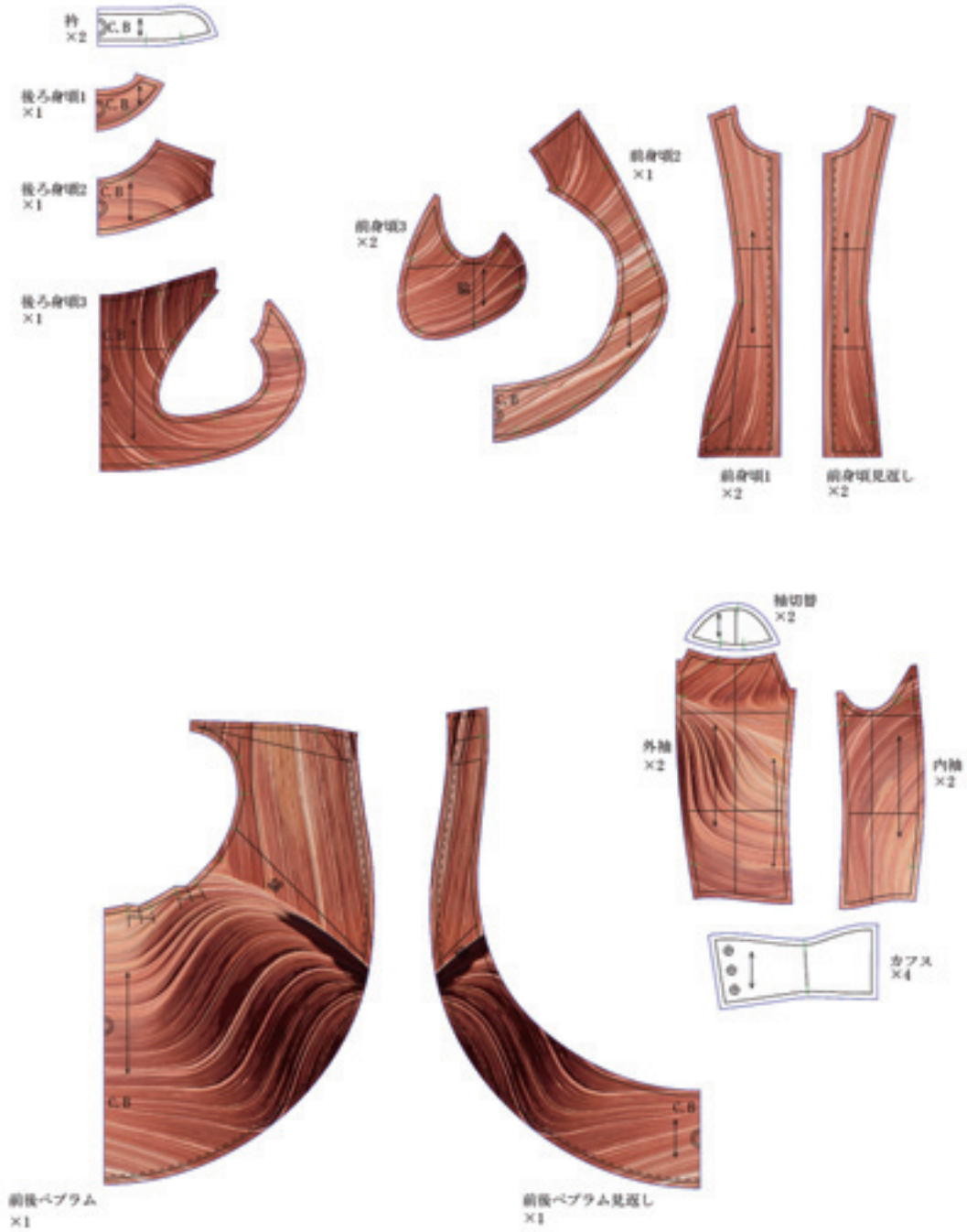
<パンツ> ギャバストレッチ（綿95%・ポリウレタン5%）

技法：アパレルCAD、Photoshop、デジタルプリント

サイズ：9号

アメリカ・アリゾナ州のパリアキャニオンにある「The Wave」をデザインイメージにした。身体に沿った曲線の切り替えとバイピング、ラップルとタックを組み合わせたペプラムのパターンを作成し、独特の放線模様と砂岩を表現。ダーフは切り替え線に視開し、前後縮線を合せて前身頃と後ろ身頃を一続きにした。「The Wave」の写真はデザインとなる切り替え線と同化しない配置にすることによって、切り替え線を強調させた。また、ペプラムがテールカットになっているので、正面から見たときに違和感のないよう、見返しにも表と同じ写真を配置した。

工業用パターン (ジャケット/表地)



(1/12大)



Pattern + Digital Print #3

2013年

ドレス/カジュアル

素材：<コート> プライダルサテン（ポリエステル100%）
綿サテン（綿100%）

<パンツ> 合成皮革（表：ポリウレタン100%・裏：ポリエステル100%）

技法：アパレルCAD、Photoshop、デジタルプリント

ヒートカッターによる増地処理

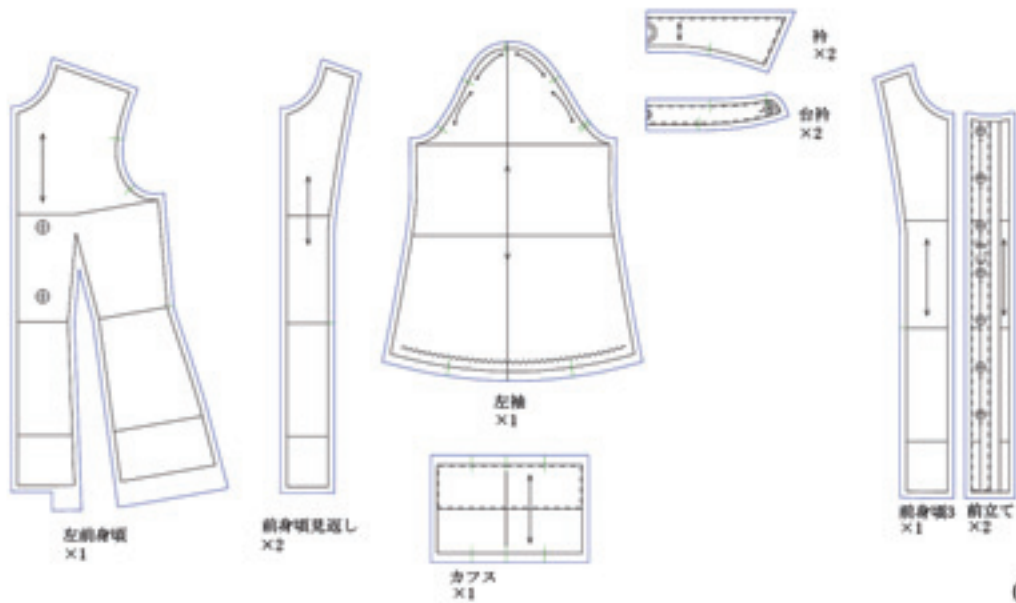
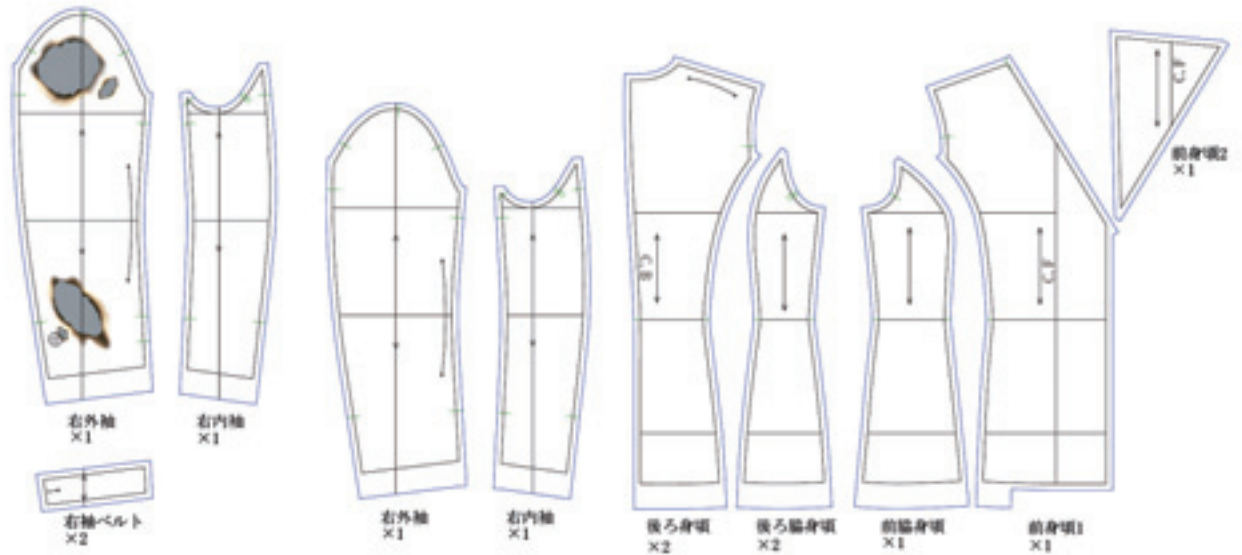
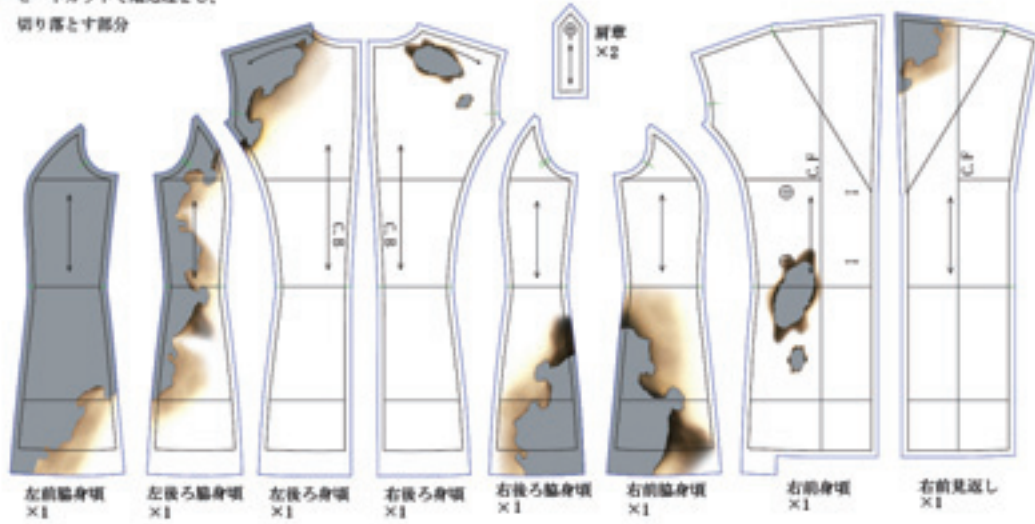
サイズ：9号

「焦げ跡」をイメージソースにして制作、プリント生地と綿サテンを重ねて縫い、焦げ跡の穴からブラウスが見えるような仕立てにし、コートとブラウスが融合したパターンを作成した。画像はパターンに合わせて配置し、焦げ跡の内側はヒートカッターで増地処理をし、切り落とす。実際であれば品質が損なわれてしまう焦げ跡を、プリントにすることで衣服の機能を偽り、デザインとして活かした。



工業用パターン (コート/表地)

■...ヒートカットで端処理をし、
切り落とす部分



(1/12大)



Pattern + Digital Print #4

2014年

ドレス/フォーマル

素材：プライダルサテン、ジョーゼット

レース、ビーズ

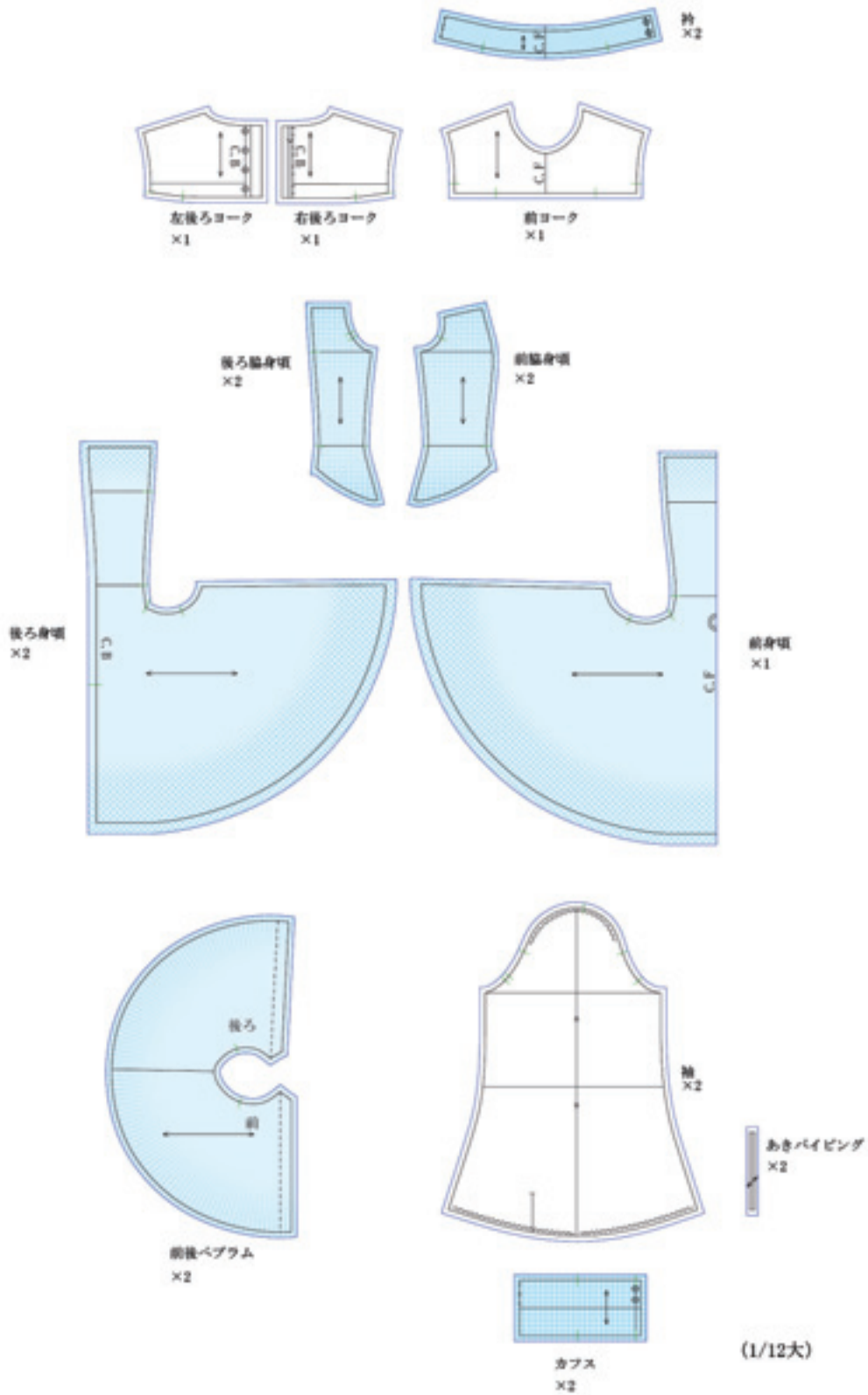
技法：アパレルCAD、Photoshop、デジタルプリント

サイズ：9号

10代後半の女性をイメージしたワンピースを制作。フレアーたっぷりのスカート、プリント、レース、パール。可憐な少女から優雅な大人の女性へと変わっていく様子を表現した。プリントは清潔感のあるライトブルーを基本に、ストライプ・チェック・ドットの柄を作成。紳とペブラムのストライプは、CADでのパターン作成時に付け線と端線を等分割し、綿で結んで柄を作成する。フレアーのパターンで既製のストライプ生地を使用した場合、地の目によってストライプの向きが変わってしまうが、この方法をとることで、地の目に関係なく自由なストライプを作成することが可能である。配置した柄はPhotoshopでグラデーションの加工をし、輝いているような印象を持たせた。



工業用パターン (ワンピース/表地)



Pattern + Digital Print

Concept

パターンとデジタルプリントを組み合わせた作品4点。アパレルCADを使用してパターンを作成し、Illustrator、Photoshopを使用してパターン先行型のプリント図を考案。既製のプリント生地とは異なり、色・柄・大きさ・配置を自由に行うことができるので、様々なパターンと組み合わせ、表現を広げることを目的とした。プリントを施す素材は同一素材(プライダルサテン/ポリエステル100%)とし、(1) ヘムラインの強調・(2) 写真による表現・(3) 品質の保持・(4) 柄による表現の4つのテーマを設定し、作品を制作した。

作業手順

①アパレルCAD (使用ソフト: Pattern Magic) でパターンを作成、データ処理を行い、EPS形式でデータを保存する。(図1)



②EPS形式で保存したデータをPhotoshopで開く。パターンとパターン以外を識別するために、基本色(生地のベースとなる色)のレイヤー・パターンのレイヤー・パターンの縫い代より外側のエリアを塗りつぶした選択用のレイヤーの3つを用意し、下から順に並べる。(図2)

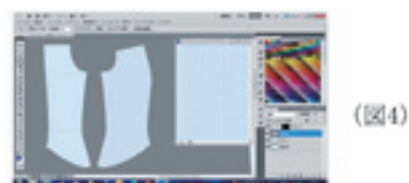


③パターンに配置する画像を開き、選択し、コピー。(図3)



(図3) Pattern+Digital Print#1~4 一部抜粋

④選択用レイヤーで画像をペーストしたいパターンの部分を選択。「編集」→「特殊ペースト」→「選択範囲内へペースト」を選択し、必要な大きさに変更、位置を移動させる。(図4)ほか、 unnecessary部分 を消しゴムツールで削除、色の調節などを行う。



⑤選択用レイヤーを白で塗りつぶし、パターンレイヤーを削除する。レイヤーを統合する。プリントする生地の高さで新規データを作成し、1パーツごとに選択、配置する。左右対称で反転が必要な場合は画像を反転し、お断りのパターンは反転させ隙間がないように位置を調整する。(図5)



⑥プリンターで印刷する。

使用ソフト

東レACS Pattern Magic Version2.2
Adobe Photoshop CS5
Adobe Illustrator CS5

使用プリンター

EPSON PX-9500S

プリント使用生地

株式会社トヨシマビジネスシステム 4Dbox Direct Printing Cloth
品番：TYO-115 品名：ブライダルサテン 品質：ポリエステル100% 規格：幅110cm×23m

使用画像

<Pattern+Digital Print #1>

水野久美『Girly & Antique花と雑貨の素材集』ソフトバンク クリエイティブ株式会社 (2011)。
江見敏宏『どうぶつ写真素材 DVD-ROM』株式会社マール社 (2011)。

<Pattern+Digital Print #2>

写真素材ダウンロードサイト PIXTA (<http://pixta.jp/>)
No. 2204038 作者：Akira 撮影日：2008年8月25日 ファイル形式：JPEG サイズ：2592×3872 pixel

<Pattern+Digital Print #3>

Chris Spooner BLOG SPOON Graphics (<http://blog.spoongraphics.co.uk/>)
無料ダウンロード高解像度テクスチャ Burnt Paper Edges

<Pattern+Digital Print #4>

著者作成

過去掲載

<Pattern+Digital Print #1>

「杉野服飾大学 杉野服飾大学短期大学部 教員研究作品集 平成23年度 第8回」
杉野服飾大学 杉野服飾大学短期大学部 (2012)。

<Pattern+Digital Print #2>

「杉野服飾大学 杉野服飾大学短期大学部 教員研究作品集 平成24年度 第9回」
杉野服飾大学 杉野服飾大学短期大学部 (2013)。

<Pattern+Digital Print #3>

「杉野服飾大学 杉野服飾大学短期大学部 教員研究作品集 平成25年度 第10回」
杉野服飾大学 杉野服飾大学短期大学部 (2014)。

<Pattern+Digital Print #4>

「杉野服飾大学 杉野服飾大学短期大学部 教員研究作品集 平成26年度 第11回」
杉野服飾大学 杉野服飾大学短期大学部 (2015)。

